



「ありがとう」をチカラに★
みんなの
えがおを咲かせる
お仕事。



やすらぎ福祉会
社会福祉法人



介護のお仕事

たくさんの「ありがとう」
やさしくも強くもなれる魔法のことば
働くことはきっと
楽しいことばかりじゃない
叱られたり、落ち込んだりもするかもしれない
うまくいかない時だってあるかもしれない

それでもどんな時でも
あなたの手を待ってる人がいること
励ましてくれる人、応援してくれる人がいるここで

たくさんの「ありがとう」を受け取りながら
やさしく強く成長していこう

住み慣れた地域で、最期まで自分らしい生活を送りたいという願いを、施設や自宅で支えるのが介護福祉士です。たくさんの「ありがとう」と笑顔に会える、やりがいのある専門職です。

○施設介護

自宅での生活が困難になった方に対して、24時間、1人ひとりの状態や目標に合わせた介護を、医師や看護師をはじめとする他の職種と協力して行います。

○在宅介護

自宅を訪問して身体介護や生活援助を行う訪問介護、デイサービスなどの施設に通う通所介護、短期間施設にお泊りするショートステイなど、住み慣れた地域や自宅での生活を支えるための重要なサービスです。

やすらぎ福祉社会の基本理念

- ♥ 利用者の基本的人権の尊重を何よりも大切にします。
- ♥ 法人及びその事業の民主的運営を重視します。
- ♥ 地域に開かれた特別養護老人ホームをめざします。
- ♥ 利用者の福祉と医療の連携を重視します。
- ♥ 高齢者の社会保障の充実・向上をめざします。

入居者ご家族からの メッセージ

介護を担う若い力に
期待しています



還暦を過ぎてすぐの頃、妻が病気による後遺症で突然介護が必要になりました。病院では退院を余儀なくされ、事務所の一室を介護部屋にして働きました。娘たちも出産や大学進学など、一番母親を頼りたい時期でしたので、本当に大変な毎日でした。どうにか在宅介護で繋いでいた頃にやすらぎホームに入居させてもらい、お陰で少しずつ日常を取りもどせました。

そして6年が経ちました。いつも優しく微笑んでいる妻を見ると、心地よい穏やかな時間を過ごしている事が伺えます。書道師範を持っていた妻は、習字の時間も楽しみのようです。2年前からホーム家族会の会長を務めており、福祉など施設を取り巻く問題にも関心を寄せています。これからも高齢社会、介護を担う若い力に期待しています。

やすらぎホーム家族会 会長 村上 英知

Staff Voice...

Q1 介護職をめざした理由、やすらぎホームを選んだ理由は？

Q2 どんな時に楽しさ、やりがいを感じますか？



A1 学生時代の実習を通して、自分にとっての“当たり前”が相手にとっての“当たり前”ではない事を理解した時に、「人の役に立てる仕事」に就こうと思いました。色々な実習先の中で、やすらぎが1番ケアが丁寧で、お年寄りのみなさんが、穏やかな空気の中で過ごしていたのが印象的でした。やすらぎホームは、個別ケアを重点においていること、職員間の情報交換を密に行っていること、他職種の連携があることが特徴です。

A2 発語、笑顔の少ない方の表情変化がみられた時に嬉しくなります。お年寄りの感謝と笑顔は最高です。チームで連携したケアを行い、お年寄りに負担のない生活を提供できていると実感した時にやりがいを感じます。

(2Fスタッフ)



A1

職場体験をしてみて、雰囲気が良く、笑顔で優しいところが「かっこいいな」、「素敵だな」と思いました。やすらぎはその人らしく生活を続けられるよう努めているところが特徴です。同じ大学出身の先輩方が多く、みなさん優しくと評判だったからです。

A2

「ここにおると楽しいわ。」「いつもありがとう。」とご利用者さんやご家族さんの喜びの声が聞かれた時は本当にうれしいですね。

(ショートステイスタッフ)



A1

元々人と接する仕事に就きたかったからというのが理由です。また家族に介護が必要になった時にも備えられます。子供の頃にボランティアに行って楽しかった思い出も、介護職を選んだ理由のひとつですね。やすらぎでは、施設だけでなく、デイサービスや訪問介護、訪問看護など、色々な職場・職種の人と連携してケアが出来ることが特徴です。ボランティアさんや地域の方々との関わりが強く、いつも支えてもらっています。

A2

「ありがとう。」と言われた時。利用者さんの笑顔が見れた時。

(デイサービス)

A1 中学生の頃の職場体験で介護施設に行ったことがきっかけで介護士を目指しました。やすらぎホームのケアの特徴は個別ケアに力を入れているところです。入居している方お一人おひとりの特徴や、好きなもの、嫌いなもの、生活歴を把握し、職種の垣根を越えて、職員全員でお年寄りの事を一番に考え、よりよいケアが提供できるよう毎日頑張っているところが魅力です。

A2 何気ない日々の会話の中で、入居者の笑顔を見られる時に楽しさを感じます。やすらぎホームでは季節ごとに行事もあり、職員も力を入れています。行事では、普段お部屋で過ごす時間が多い方にも雰囲気を味わってもらい、笑顔であったり、声がたり等の反応が返ってくると、とても嬉しくなります。

(1Fスタッフ)



ボランティアさんからのメッセージ

やすらぎホームはボランティア活動がとても盛んです。シーツ交換や布切りをはじめ、活花や行事の付添い、音楽や手芸など、入居の方々や利用者さんの楽しみの時間を一緒に過ごすことを長年にわたって担っています。地域の方々のコーラスや児童会館の子供たちなど、年間延べ2500人程の方々がやすらぎホームを訪れてています。「楽しかったよ～来てくれてありがとう」「また来るね」と交し合う心の交流が、たくさんのボランティア活動の原動力となっています。

(ボランティア・コーディネーター 富永祥子)



新人研修システム

職員が仲良く、明るくて挨拶が飛び交うホーム！
先輩が優しく親切に教えてくれる。福利厚生が良い。
基礎を育む学習環境とエルダー制度で初心者も安心です！

エルダー制度

※エルダーとは、年長者、先輩という意味です

新人、中途採用者には指導援助者が半年間ついて指導にあたります（3ヶ月～1年間）。業務では聞けない悩みや疑問なども“よき相談相手”として関わります。また、介護技術チェックリストに基づき技術習得の状況を把握しながら、エルダー任せにせず職場全体で育成を支援します。

年間教育計画

- 4月 新入職員オリエンテーション
[理念、歴史、ケア、制度ほか]
- 5月 救急対応
- 6月 医行為研修 [喀痰吸引、胃ろう]
- 7月 感染の基礎知識
- 8月 安全・安楽な体位と移乗動作
- 9月 認知症の基本
- 10月 あっとハット報告会
- 11月 ターミナルケア
- 12月 栄養ケア
- 1月 センター方式
- 2月 介護記録・ケアプラン再考
- 3月 やすらぎの理念を考える
- 4月 まとめの会 社会人として1年間の成長を確認する場



学習懇談会

同じ時期に入った職員同士がテーマを決めて学んだり、業務をはなれて日頃の悩みや相談のできる機会として、毎月行っています。

2年目研修

入居者の全体像を掴み、入居前の状況や待機中の様子から実態や要求をつかみ、社会情勢や社会保障を考える機会として、ご自宅を訪問し、家族からの聞き取り、事例のまとめとグループワークを行います。1年目の学びがその後にも生かされているか確認する場になります。

階層別制度教育

石川民医連では階層別に制度教育を実施しています。他の事業所の職員や、介護職だけでなく、医療系の他職種とも交流ができる貴重な学びの機会です。

実習生の受け入れ

やすらぎホームでは、これまで金城大学、金城大学短期大学、金沢福祉専門学校、アリス学園から多くの学生さんの実習を受け入れてきました。そして、それぞれの卒業生が今、やすらぎホームで働き、指導者・中堅として頑張っています。

奨学金制度のご紹介

月額 35,000円

※卒業後、やすらぎ福祉会において、奨学金の貸付を受けた期間に相当する就業が認められた場合には、返済は免除となります。くわしくはやすらぎ福祉会までお問い合わせください。

多忙な学生生活の中、学費や生活費のためにアルバイトに追われている方も多いと思います。卒業後、介護福祉士として、やすらぎ福祉会の介護活動に共感し、ともに頑張っていこうと考えている学生のために、充実した学生生活を応援し、経済的支援を行うことを目的として、奨学金制度を設けています。奨学生になると、奨学金の受け渡しだけでなく、医療や介護系の仲間と一緒に学び交流していく企画もあり、将来介護福祉士として働いていくための幅広い力をつけていくことができます。

石川民医連職員共済会の制度

祝 金	結婚 3万円、出産祝金 1万円、入学祝金 1万円
医 療 費 給 付	本人と家族の、民医連の院所・薬局の外来、入院の医療費、薬剤費、食事負担金の全額給付 ※家族の入院は民医連院所のみ
歯 科 医 療 費 給 付	月額 3000 円上限
休 業 補 償	出産、疾病見舞金 基本給の 20%
文 化 レ ク リ エ ジ シ ョ ン 補 助	スポーツ鑑賞、観光、施設利用、旅行宿泊費用の半額(上限千円)を補助
長 期 勤 続 者 報 稔	成人式記念品、5年毎勤続者記念品&旅行券
各 種 行 事	バス旅行、バーボール大会、駅伝大会、テニス大会など

石川県民主医療機関連合会(石川民医連)とは

病院、診療所、保険薬局などの医療機関と、特別養護老人ホームをはじめとした施設・在宅介護事業所が、それぞれ全日本民主医療機関連合会（全日本民医連）に加盟し、石川民医連は石川県における加盟事業所の連合会として構成しています。

わたしたちは地域の人々にささえられ、身近な医療・介護・福祉の事業所として活動しています。医療・介護制度を改善する運動もすすめ、やすらぎ福祉会でも設立当初から法人独自の減免制度を創設するなど、地域貢献活動も行っています。

全日本民医連はこち
<https://www.min-iren.gr.jp/>



石川民医連はこち
<http://imin-iren.jp/>



社会福祉法人 やすらぎ福祉会 特別養護老人ホーム やすらぎホーム

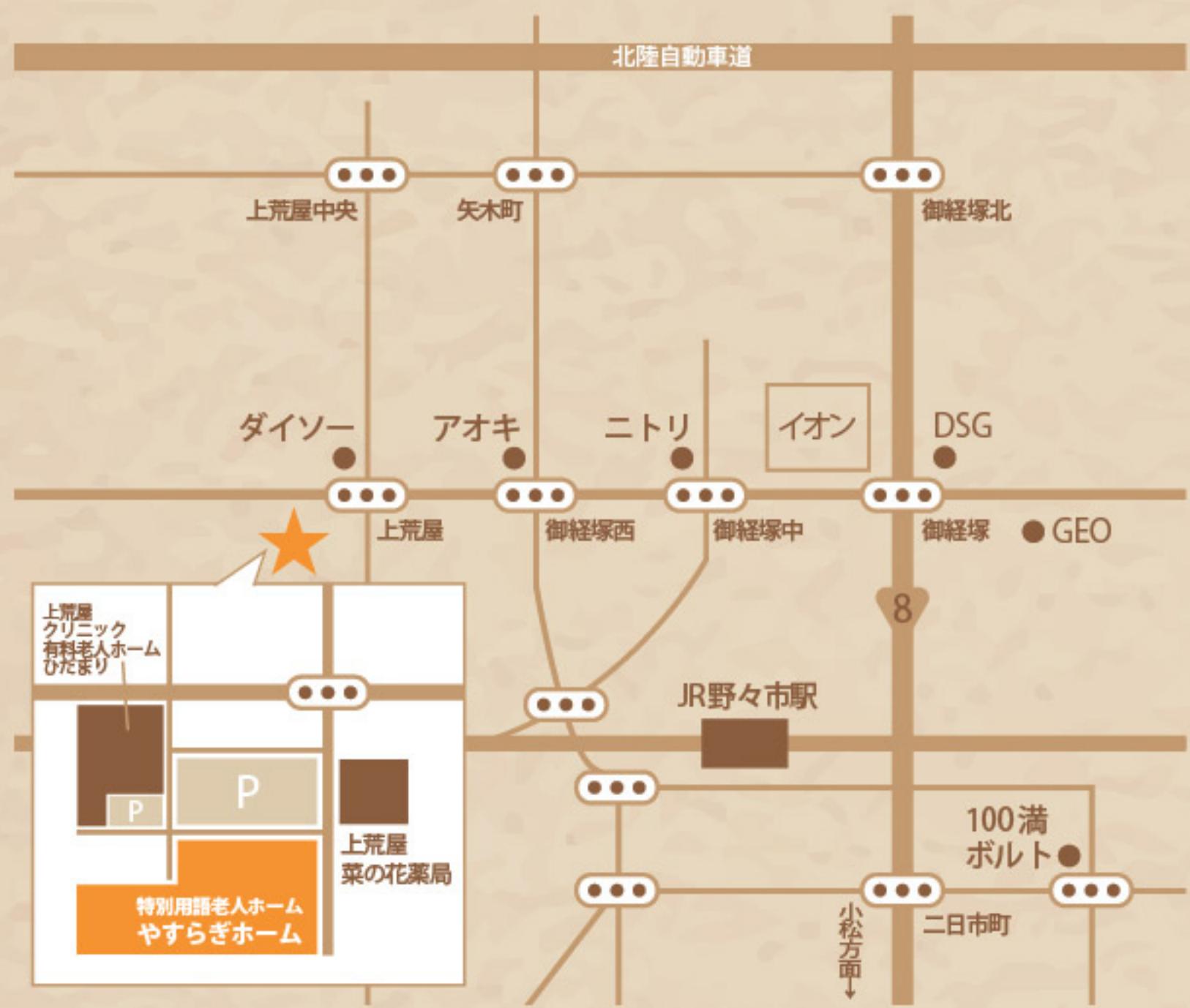
〒921-8065 石川県金沢市上荒屋 1-39

TEL: 076-269-0808

FAX: 076-269-2004



- 野々市駅より徒歩 15 分
- 北鉄バス：金沢駅東口から北鉄バス兼六園下行き
兼六園下車～やすらぎホーム前に乗り換え



やすらぎホーム内事業所

短期入所生活保護やすらぎホーム
デイサービスセンターやすらぎ
訪問看護ステーションあい
ヘルパーステーションやすらぎ
配食サービス
居宅介護支援事業所やすらぎ

併設

金沢市地域包括支援センターかみあらや

なんぶやすらぎホーム 特別養護老人ホーム・短期入所・通所介護

〒921-8036 金沢市弥生 3-2-1

TEL: 076-241-9600

FAX: 076-241-9601



デイサービス「おしのハウス」

〒921-8056 金沢市押野 2-162

訪問看護ステーションあて 居宅介護支援事業所あて

〒921-0047 金沢市大豆田本町甲 278
清和ビル 2F

やすらぎホームホームページ

<http://yasuragi39.com/>

- 施設紹介
 - サービス
 - 利用料金
 - スタッフ募集
 - 福祉会について
 - アクセス etc
- さまざまな情報を掲載しておりますので、
ぜひご覧ください！

